

Kinoma Player

Version 1.0

本ソフトウェアを使用する前に、同梱されているエンドユーザーライセンス同意書をお読み下さい。

<http://www.kinoma.com/>

Kinoma は、Kinoma Inc.の登録商標です

Microsoft, Windows、PowerPoint は Microsoft Inc.の登録商標です。

QuickTime、Apple は、Apple Computer Inc.の登録商標です。

Sony、CLIE および Memory Stick は Sony Inc.の登録商標です。

Handspring、Springboard は Handspring Inc.の登録商標です。

HotSync、Palm OS は Palm Inc.またはその子会社の登録商標です。

HotSync ロゴ、Palm は Palm Inc.またはその子会社の登録商標です。

Yamaha は Yamaha Inc.の登録商標です。

Cinepak は Compression Technologies Inc.の登録商標です。

gMovie、Generic Media は Generic Media Inc.の登録商標です。

その他の商標は、各開発メーカーの商標です。.

はじめに

Kinoma Player は、Palm ハンドヘルド上で高いパフォーマンスのデジタルメディアを実現するプレーヤーです。ビデオやアニメーションや静止画をデジタル音声と一緒に再生することができます。

Kinoma Player は、Palm ハンドヘルド・デバイスが持っている独自の機能を、広い範囲でサポートしております。

サンプルのコンテンツや、よくある質問や、最新バージョンの Kinoma Player の情報については、<http://www.kinoma.com/> をご覧下さい。

サポートされているデバイス

Kinoma Player は、Palm OS version 3.1 もしくはそれ以降が動作するすべての Palm ハンドヘルドで使用できるように設計されています。HandEra、Handspring、IBM、Kyocera、Palm、Samsung、Sony、TRG といった Palm ハンドヘルドの製造元において、すでに検証されております。

ビデオサポート

Kinoma Player は、これらのデバイスの様々なディスプレイモードをサポートしています。グレイスケール表示向けのビデオをカラーのデバイスで表示させることも、カラーデバイス向けのビデオを、グレイスケールのデバイスで表示させることもできます。

Kinoma Player は、高解像度のコンテンツを高解像度ディスプレイを持ったハンドヘルド上で再生することができます(現時点では、Sony からのデバイスのみ)。この機能を使って高解像度で再生をするためには、コンテンツを特別な方法でエンコードしなくてはなりません。

音声サポート

Palm ハンドヘルドでサポートされている音声の形式は一様ではありません。それぞれのデバイスにより、サポートされている形式は異なります。Kinoma Player は、Palm ハンドヘルド向けの多くの音声形式をサポートしています。:

- Drogonball プロセッサデバイスが使用できる非圧縮と ADPCM 音声
- Sony ハンドヘルドに搭載されているオーディオコプロセッサや Handspring デバイス向けの Springboard モジュールで利用できる Yamaha ADPCM 音声
- 特殊化されたオーディオコプロセッサや周辺機器を含む Sony ハンドヘルドでの ATRAC3 音声

外部記憶装置のサポート

デジタルメディアのファイルは大きいいため、Kinoma Player は外部記憶装置からの再生もサポートしています。コンパクトフラッシュ、メモリースティック、SD メモリーが含まれます。外部記憶装置の使い方の詳細については、このドキュメントの後半を御覧ください。

ジョグダイアルのサポート

Kinoma Player は、Sony の Palm ハンドヘルドに付属するジョグダイアルやバックボタンでの操作を完全にサポートしています。これにより、Kinoma Player を片手で操作することができます。外部記憶装置の使い方の詳細については、このドキュメントの後半を御覧ください。

再生できるコンテンツの種類

Kinoma Player は、Kinoma フォーマットで保存されたコンテンツの再生をサポートしています。Palm ハンドヘルドで再生するには、すべてのコンテンツが Palm データベース (PDB) ファイルに保存されていなければなりません。Kinoma フォーマットのコンテンツを作成するには、<http://www.kinoma.com/> からオンラインでダウンロードできる Kinoma Producer を使います。

Kinoma Player は、gMovie で保存されているコンテンツについても再生することができます。Kinoma Player は gMovie Player 2.0 まででエンコードされたコンテンツをサポートしています。

Kinoma Player のインストール

Kinoma Player は標準的な Palm OS アプリケーションです。これまでにアプリケーションを Palm ハンドヘルドにインストールした経験があれば、同じ方法でインストールすることができます。

もし Palm ハンドヘルドにアプリケーションをインストールしたことがなくても、方法はとても簡単です。ここに Macintosh と Windows ユーザー両方向けに手順を記載しておきましょう。:

Windows

1. Palm デスクトップもしくはスタートメニューの Sony ハンドヘルドフォルダーの中の“Install Tool”プログラムを起動します。
2. “追加”ボタンをクリックし、Kinoma Player を置きたい場所のディレクトリに移動し、Kinoma Player を選択します。ファイルは、名称が“Kinoma.prc”もしくは“KinomaJ.prc”になっているはずですが、Kinoma Player のファイルをファイルのリストに直接ドラッグしてインストールすることもできます。
3. “終了”ボタンをクリックします。
4. ハンドヘルドのマニュアルに従って、Palm を HotSync します。
5. これで Kinoma Player が Palm にインストールされました。

Macintosh

1. “Palm Desktop”アプリケーションを起動します。
2. HotSync メニューの中から“Install Handheld Files...”を選びます。
3. Kinoma Player アプリケーションをインストールするアイテムのリストへドラッグします (Kinoma Player は“Kinoma.prc”もしくは“KinomaJ.prc”という名前で表示されるでしょう)。“アイテムの追加”ボタンをクリックして、Kinoma Player アプリケーションをファイル選択ダイアログで選ぶこともできます。
4. ハンドヘルドのマニュアルに従って、Palm を HotSync します。
5. これで Kinoma Player が Palm の中にインストールされました。

Kinoma Player のアンインストール

Kinoma Player をアンインストールするのは、他のアプリケーションを Palm ハンドヘルドからアンインストールするのと同じ手順になります。

注意: Kinoma Player アプリケーションを削除した時、Palm OS は Palm の内臓メモリに入っている Kinoma Player を自動的に削除しますが、外部記憶装置に入っている Kinoma Player は削除されません。

1. Palm ハンドヘルドの”ホーム”アイコンをタップして、アプリケーションランチャーに戻ります。
2. “メニュー”アイコンをタップして、アプリケーションランチャーのメニューを表示します。
3. “アプリケーション”メニューから“削除...”をタップします。
4. 削除ダイアログが表れたら、Kinoma Player のアプリケーションを選択します。
5. “削除...”ボタンをタップします。
6. 確認ダイアログが表示されるでしょう。”はい”をタップして Kinoma Player を削除します。

コンテンツのインストール

Kinoma フォーマットでエンコードされたデジタルメディアのコンテンツを Palm ハンドヘルドへインストール方法はいくつかあります。

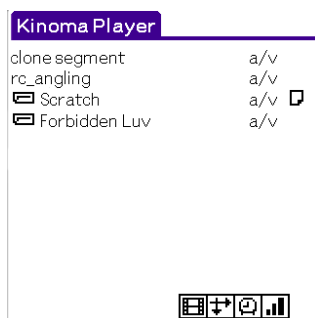
- 標準の HotSync の“Install Tool”アプリケーションで、デジタルメディアをハンドヘルドにインストールできます。コンテンツのインストールの手順は、前述のアプリケーションのインストールと同じです。
- 外部記憶デバイスにコンテンツをコピーすることもできます。Kinoma Player は特定のディレクトリのコンテンツを調べます。コンテンツを収納するのに推奨されるディレクトリは、“¥palm¥programs¥kinoma¥”です。Kinoma Player は、過去の gMovie コンテンツをサポートするために、同時に“¥palm¥programs¥gmovie¥”、“¥palm¥launcher¥”、“¥palm¥programs¥msfiles¥”のディレクトリも探します。
- Kinoma Producer は、デジタルメディアコンテンツを、Palm ハンドヘルドで再生できるように Kinoma フォーマットに変換する、Windows と Macintosh 用のソフトウェアです。Kinoma Producer は、変換したファイルを、自動的に HotSync を通じてインストールしたり、もしくはコンパクトフラッシュ、メモリースティック、SD メモリーといった外部記憶デバイスに直接読み込めるようにします。

Kinoma Player を試してみる

Kinoma Player には、主に2つの操作のモードがあります。最初のモードが、ブラウジングで、再生するデジタルメディアの書類を選択します。2つめのモードで、選択されたデジタルメディアの書類を見ます。

デジタルメディアのブラウジングと選択

Kinoma Player を起動すると、まずはブラウジングのモードとなります。



使用可能なコンテンツのリストが表示されます。外部記憶デバイスに収納されているコンテンツも、Palm ハンドヘルドの内部メモリに入っているコンテンツと同時に表示されます。外部記憶デバイスに入っているコンテンツには、名前の左側にアイコンが表示されます。

Tip: ジョグダイヤル付きの Palm ハンドヘルドでは、ジョグダイヤルを使って書類のリストをスクロールすることができます。選択したアイテムを再生するには、ジョグダイヤルのボタンを押します。ランチャーアプリケーションに戻るには、back ボタンを押します。

下のリストの4つのアイコンのいずれかを選択すると、その情報が、2番目の列に表示されます。



“audio”、“video”、“a/v”といった、それぞれのメディアアイテムのタイプを表示します。



それぞれのメディアアイテムの縦横のピクセル数を表示します。



それぞれのメディアアイテムの長さ(時間)を表示します。

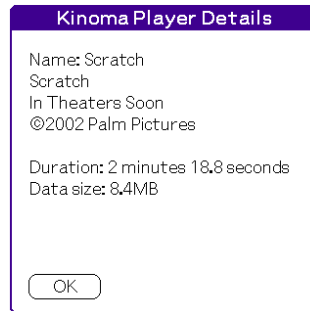


内部メモリもしくは外部記憶デバイスの中でのサイズを表示します。

Kinoma Player の書類によっては、さらに、クリップのフルネームや著作権といった詳細情報が含まれています。書類に詳細情報が含まれている場合には、右端の列にアイコンが表示されます。このようなアイコンです。:



書類アイコンをタップすると、そのクリップの詳細が表示されます。このような画面になります。:



※画面は英語版のものです。

デジタルメディアの再生


ブラウジングモードで再生するメディア書類を選ぶと、プレーヤーの画面が表示されます。例えばこのような画面です。




※画面は英語版のものです。

ムービーが読み込まれると、すぐに再生が開始されます。終了すると、再び頭から再生が開始されます。この振る舞いについては、後述の初期設定を使うことで変更できます。

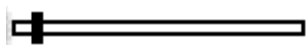
再生のコントローラーは、ムービーの下に表示されています。

 **再生ボタン。**再生ボタンをタップするとムービーの再生が開始されます。ムービーが再生されている間、再生ボタンには四角のフチがつき、ハイライトされます。

 **一時停止ボタン。**一時停止ボタンをタップすると、ムービーの再生が停止します。



巻き戻しボタン。ムービーの最初に戻ります。



時間を操作するスライダーです。ムービーの中での現在の時間を示します。このスライダーをタップすることで、ムービーの中のどの時間へもジャンプすることができます。

Tip: ムービーの巻き戻し／早送りのために、Palm ハンドヘルドの上／下のボタンを使うこともできます。

Tip: ジョグダイヤルが付いていれば、それをムービー再生のコントロールに使うことができます。ジョグダイヤルを上下にまわすことによって、現在の再生時間を変更できます。ムービー再生を開始／停止するには、ジョグダイヤルを押します。



音量のコントロール。音量を調整するには、音量の部分をつまみます。スピーカー部分をタップすると音声が消えます。音声のないムービーでは、この音量コントロールが表示されません。

Tip: ハンドヘルドにオーディオリモコンが付いている場合は、そのリモコンで音量を調整することもできます。

スクリーンの右上隅のコントロールを使えば、ハンドヘルドに入っている他のデジタルメディア書類にジャンプすることができます。



左の矢印をタップすると、前のムービー（リスト内で一つ上に表示されるムービー）に移ります。右の矢印をタップすると、次のムービー（リスト内で一つ下に表示されるムービー）に移ります。左右の矢印の間のアイコンをタップすると、ブラウジングの画面へ戻ります。

Tip: もしハンドヘルドにジョグダイヤルが付いていれば、それを使って操作できます。押してからジョグダイヤルを上に戻すと、前のムービーに戻ります。ジョグダイヤルを押してから下に回すと、次のムービーへ進みます。Back ボタンを押すと、メディアブラウザの画面に戻ります。

Kinoma Player は、ハンドヘルド内の全てのメディアを連続的にループ再生することができます。このモードを使うためには、右の矢印をタップしたまま、約1秒間、押し続けます。これで“連続再生”モードになります。1つのムービーの再生が終わると、プレーヤーが自動的に次のムービーへと移ります。“連続再生”モードを中止するには、再び右の矢印をタップしてそのまま押し続けます。

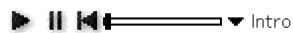
Tip: コントローラーを表示せず、タイトルだけが見える状態でメディア書類を再生するには、ビデオの画面部分をタップします。するとコントローラーが隠れます。再びビデオをタップするとコントローラーが表示されます。

最近のモデルのハンドヘルドには、スクリーンの下シルクスクリーンのエリアがバーチャルとなっているものがあります。この場合、シルクスクリーン部分は物理的にハードウェアに表示されているものではなく、ソフトウェアによって描画されています。Kinoma Player は、バーチャルなシルクスクリーンの部分を隠すことによって、より広いスペースを使ってムービーが再生できるようになっています。これらのデバイスでのプレーヤーのスクリーン上では、シルクスクリーンの領域をステータスバーの位置まで小さくすることができます。これを行うには、左下隅の小さな矢印をタップします。下図を参照してください。

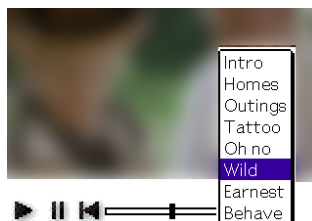


バーチャルシルクスクリーンが隠されている時、元に戻すには、その矢印を再びタップします

Kinoma ムービーファイルには、チャプターのリストが含まれているものがあります。チャプターは、ビデオのある部分に簡単にジャンプできるように設定されています。これらのチャプターは、DVD やレーザーディスクのチャプターに類似した機能です。クリップの中にチャプターがあるムービーを再生すると、再生のコントロールの中にチャプターのコントロールが表れ、このように現在のチャプターの名前が表示されます。



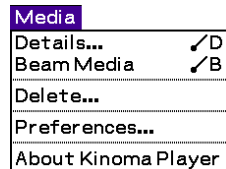
ムービー再生中、チャプターのコントロールは、常に現在のチャプターの名前が表示され、更新されていきます。任意のチャプターにジャンプするには、チャプターコントロール部分をタップします。チャプターコントロール部分をタップすると一時停止状態となり、下の画面のように、全てのチャプターのリストが表示されます。



ここでチャプターの名前をタップすれば、そのチャプターから再生が再開されます。

プレーヤーメニュー

Kinoma Player は、プレーヤー画面のアプリケーションメニューから、様々な機能にアクセスできるようになっています。このメニューは Palm ハンドヘルドのメニューボタンをタップすると表示されます。このようなメニューです。:



※画面は英語版のものです。

メディアの詳細

“メディアの詳細”メニューでは、現在表示されているデジタルメディアの書類についての追加情報が表示されます。ここで表示される情報は、フルネーム、長さ(時間)、データのサイズ、著作権といったものです。

メディアの赤外線通信

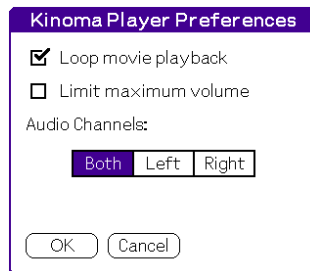
“メディアの赤外線通信”メニューは、現在表示しているデジタルメディア書類を、他の Palm ハンドヘルドにビームするためのものです。ビームでのやりとりには、遅い赤外線通信が使われるので、使う場合は1メガバイト未満程度の小さな書類にしたほうがいいでしょう。”ビームメディア”を選択した後、赤外線のポートのポイントを、他の Palm ハンドヘルドの赤外線のポートに向けます。もし相手の Palm ハンドヘルドに Kinoma Player がインストールされていないのであれば、まず最初にアプリケーションを相手にビームしなければなりません。

メディアの削除

“削除”メニューは、現在表示しているデジタルメディア書類を Palm ハンドヘルドから削除します。書類が削除される前に、確認のダイアログが表示されます。メモリースティックなどの外部記憶装置に収納されている書類であれば、その外部記憶装置から消去されます。削除の操作はやり直すことができませんから、気を付けてお使い下さい。

環境設定

“環境設定...”メニューアイテムを選ぶと、Kinoma Player の初期設定ダイアログが表示されます。



※画面は英語版のものです。

“繰り返し再生する”チェックボックスは、ムービーの再生が終了した時に、自動的に頭から繰り返し再生させるかどうかを管理します。このアイテムがチェックされていない時は、ムービーの終了時に停止します。

“最大音量を制限する”チェックボックスは、再生する際の最大音量を制限するためのものです。このアイテムがチェックされている時は、最大音量の約 75%に制限されます。

“オーディオチャンネル”ボタンは、ステレオ音声のムービーのどのチャンネルを再生するかを選ぶためのものです。ほとんどのムービーでは“左右”を選択するでしょう。これがデフォルトの値です。しかしながら、ある言語を左チャンネル、もうひとつの言語を右チャンネルといったように、左右を言語で分類しているコンテンツも存在します。これらの場合は、“左”もしくは“右”を選ぶと、1つの言語だけで再生されることになります。

バージョン情報について

このメニューでは、今動作している Kinoma Player のバージョンなどの情報が表示されます。